

一宮市空家等実態調査結果報告書【概要版】

—空家等対策計画改定に向けた基礎資料—

1. 調査の目的

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、市内の空家等の現状を網羅的に把握。2026年度に予定している「一宮市空家等対策計画」の次期見直しに向けた、科学的・客観的な基礎資料を得ることを目的としています。

- 市全域の空き家(空家等・管理不全空家等候補・特定空家等候補)の把握
- 所有者の意向把握と課題の抽出/空家台帳によるデータ管理

2. 2025年度 実施概要

調査対象地域 一宮市全域(23 連区) 履行期間 2025.5.29 ~ 2026.2.27
委託先 国際航業株式会社

3. 実務調査フロー



4. 現地調査における判断のポイント

🔍 空き家の判断

表札の有無、郵便物の堆積、電気・ガスメーターの稼働を総合的に判断

⚠️ 老朽危険度判定

建築物の傾斜、屋根材の脱落、基礎・外壁の破損状況をD(著しい)~Aで判定

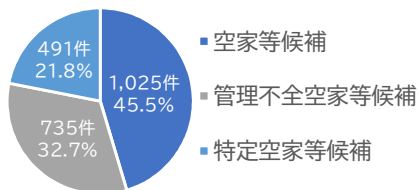
🌳 周辺影響(環境・景観)

立木の道路はみ出し、ゴミの放置、害獣・害虫等の発生、窓ガラスの割れ等をチェック

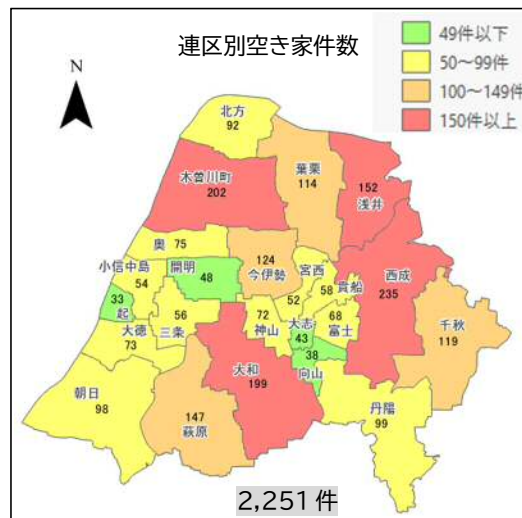
5. 現地調査による空家等候補数

■2025 空家等候補及び割合

空家等候補	1,025	45.5%
管理不全空家等候補	735	32.7%
特定空家等候補	491	21.8%
合計	2,251	100.0%



6. 現地調査結果を踏まえた空き家数



連区名	空き家数	連区名	空き家数
宮西	52	今伊勢町	124
貴船	58	奥町	75
神山	72	萩原町	147
大志	43	千秋町	119
向山	38	起	33
富士	68	小信中島	54
葉栗	114	三条	56
西成	235	大徳	73
丹陽町	99	朝日	98
浅井町	152	開明	48
北方町	92	木曾川町	202
大和町	199	合計	2,251

7. 空き家を活用するうえで市に期待する支援、対策

アンケート送付数 2,251件
有効回答数 1,192件 回答率 53.0%

「空家解体費補助の増額」が最も多く211件、次いで「家財道具処理支援」が134件(「その他」と同数)、「空家の借り上げ制度」が77件となっています。

